



自分もみんなも大切に ～人権週間によせて～

12月4日(日)～10日(土)の期間は、人権週間です。また、最終日の10日を「世界人権デー」と定めています。人権デーや人権週間は、人権を大切にする考え方を広める活動を行うことが目的です。本校の教育目標の目指す子ども像の一つが「自分も他の人も大切にする、思いやりのある子ども」です。学校生活の様々な場面で、人に優しく接する長等っ子の姿が見られます。「身近なことに気づき、優しい気持ちをもって実際にやってみる」ことが、人権意識を醸成する第一歩ではないかと感じています。

長等小学校人権週間 12月5日(月)～12月9日(金)

学級で人権週間について話をするとともに、次の取組を行います。

- ◇学級で自分の人権意識を振り返り、どのようにして人権を大切にするか考える。
- ◇人権に関する作文・詩、標語、ポスター等を作成する。

人権感覚は、違いを認め合い、異なる価値観の他者と交流し合うことで育っていきます。学習活動をはじめ、様々な学校生活の場面や学校行事、クラブ・委員会活動等における異学年での集団活動等、全教育活動を通して育んでいきます。

◆◆◆ 自分を大切にすること ◆◆◆

「自分を大切にすること」とは、「自分自身を甘やかす」ということではなく、「自分自身をよりよくしていこう」ということです。「自分の夢や願いをかなえるため、自分で考え、判断できる力を育てていきたい」と思います。



◆◆◆ 周りの人を大切にすること ◆◆◆

周りの人とは、家族、友達、ご近所の方々、学校の先生などです。自分のことが大切でも、周りの人はどうでもいいというわけではありません。周りの人の気持ちを考えて行動することも大切なことです。周りの人のことを思いやり、気を配っていくからこそ、自分もさらに成長していくものだと思います。

こうした子どもたちを育むために教職員は人権等に関する研修を行い、自らの人権感覚・人権意識を高めています。大人すべての人々が子どもたちの人権を守り、人権を大切にするモデルとなる必要があります。ご家庭でも、この機会にぜひ、人権についてお子さまと一緒に考えてみてください。





生活目標

身の回りを

美しくしよう

『人が環境をつくる 環境は人をつくる』という言葉があります。校舎などの物的な環境、そこで生活する人たちの言葉や行動など、環境には広い意味があります。学年や学級の雰囲気は自分たちでつくることができます。爽やかな挨拶が響く校内、掃除がゆき届いた教室や廊下などは、長等小学校の児童の皆さんと先生によってつくることができます。よりよい環境を長等小学校全員でつくりあげていきましょう。

長等小学校創立150周年記念事業

子どもロケット体験教室

PTAの方の企画により、『くさつ未来プロジェクト』の方々に来ていただき、11/20（日）に子どもロケット体験教室を実施しました。ロケット体験教室の生みの親である植松努さん（植松電機社長）のスピーチを映像を通して聴いた後、ロケットの制作に取り組みました。運動場でロケットの打ち上げをしましたが、カウントダウンで発射されたロケットは、音を立て、煙を出し、一瞬に空高く打ち上がりました。パラシュートが開いて落ちてくるロケットを掴もうと運動場を駆ける子どもたちの表情は喜びにあふれていました。「チャレンジすればできる！」という自信をつけることができたのではないのでしょうか。



12月の行事予定 (R4. 11. 30現在)

※今後、予定を変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5 長等小学校 人権週間	6 3年校外学習	7 委員会 5・6年	8	9	10
11	12	13 委員長会	14 クラブ 4・5・6年 6年薬物乱用 防止教室	15 子ども議会	16	17
18	19	20	21 給食終了 5校時日課	22 3校時日課 学級懇談会	23 3校時日課 終業式・大掃除	24
25	26	27 12/24~1/9 冬季休業	28	29	30	31

※学級懇談会 12/22（木） 下学年・さくら14:00～ 上学年15:00～